

第5回 研究助成論文報告会のお知らせ

ゆうちょ財団では、公益事業の一環として研究者に対する研究助成を行っております。従前は、「郵便貯金資金と直接的又は間接的に関係する研究」に助成対象を絞って研究助成を募集してきましたが、平成19年度からは広く「金融市場に対する調査研究」を対象としております。この度の報告会は、平成22年度に研究助成をした完成論文について、それぞれの執筆者にその内容を簡潔に解説・報告していただきます。なお、完成論文につきましては、ゆうちょ財団HPよりダウンロードできますので、ご利用ください。

参加ご希望の方は、下記までご連絡ください。

日時 平成23年9月30日(金) 15時 開会

会場 メルパルク東京 5階 「瑞雲の間」

住所 東京都港区芝公園 2-5-20

15:10~15:50	栗林 敦子 井上 智紀	リコー経済社会研究所 主任研究員 ニッセイ基礎研究所 研究員
		「現代女性のライフコースと金融行動ー生活経済リスクとしての非婚・晩婚・離婚に女性はどう対応するかー」
15:50~16:30	伊藤 隆康	新潟大学経済学部教授
		「LIBOR-OIS スプレッドを利用した世界金融危機における資金調達の逼迫度分析」
16:30~17:10	三好 祐輔	佐賀大学経済学部准教授
		「企業が証券会社に求める保険的役割に関する研究」
17:10~17:50	早川 大介	愛知大学経済学部助教
		「貯蓄銀行法施行以前の地方預貯金市場の一考察ー新潟県を事例にー」

問合せ先：(財) ゆうちょ財団 ゆうちょ資産研究センター

担当：室 博和 TEL03-5275-1814

E-mail hir-muro@yu-cho-f.jp